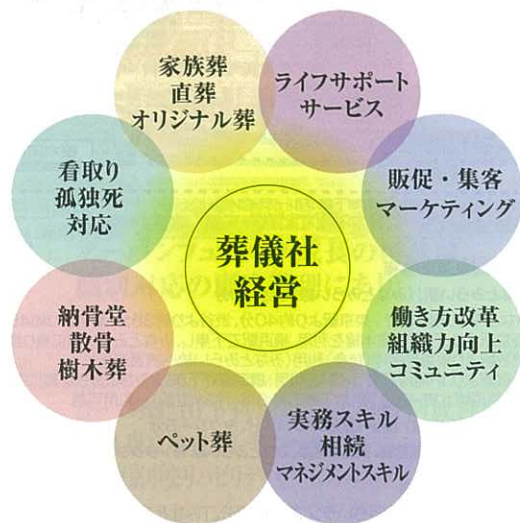


FUNERAL BUSINESS SYMPOSIUM 2018

フューネラルビジネスシンポジウム 2018

少子高齢化が加速的に進行し、血縁・地縁・社縁が希薄化しています。葬送スタイルも一般葬から家族葬に代表される小規模葬へと移行し、儀式を伴わない直葬も広まりつつあります。

葬儀の「役割」には、遺体を処置する「物理的役割」に加え、地域や勤務先など社会に故人の死を知らせる「社会的役割」、さらには、愛する家族を失った遺族の悲嘆をケアする「心理的役割」などがあります。しかしながら単なる「安い」葬儀を追求してしまうと、「葬儀＝遺体処理」という形骸化した役割のみになりかねない懸念があります。その意味で、今、業界は「葬儀価値の再創造」に向けた取り組みが求められています。葬祭事業者には、人の一生の最後を弔う儀式であり「命のバトン」を承継する場としての葬儀の「価値」をあらためて問い、伝えていくミッション(使命)があります。「フューネラルビジネスシンポジウム2018」では「社会と人々をつなぐエンディングサービスのかたち」を構築する「経営戦略」や「マーケティング」をはじめ、企業体質を強化する「マネジメント」「組織づくり」「働き方改革」、さらには葬祭サービスのクオリティを向上させる「グリーンケア」「実務スキル」など、新時代の葬祭サービス企業経営に資する最新経営情報を発信してまいります。



葬祭サービスのマーケット構造が変わる。
独居世帯数約1,842万世帯、65歳以上単身世帯約625万世帯。
葬祭サービス企業の経営が変わる。(2015年データ)

6/28木

A 会場

A-1 9:50~11:00

100年お世話させていただく企業づくり ライフスタイルの「ワンストップサービス企業」へ

- モニター制度によりユーザーの要望を踏まえた新たな「生命(いのち)の物語応援会社」へ
- 散骨・邸宅葬、葬儀信託から埋葬(霊園、樹木葬)まで、新事業で清月記ブランドのさらなる強化
- キッズ、プライダル、特養、葬儀、お墓...、ライフサービス企業としての深化



菅原 裕典
株式会社清月記
代表取締役社長

A-2 11:20~12:30

グリーンケアの時代 ——現代日本の葬儀と死生観

- 葬儀の簡素化・簡略化に歯止めはかけられるのか?
- 宗教離れはどこまで進むのか
- 形式化する葬儀における遺族ケアのあり方
- ケアの個別化・多様化にどう応えていくか



佐久間 庸和
株式会社サンレー 代表取締役社長
上智大学グリーンケア研究所 客員教授



島蘭 進
上智大学グリーンケア研究所 所長
東京大学 名誉教授

A-3 13:00~14:10

競争を勝ち抜く! “メモリア流”組織づくり術とは

- 「シャチョー」「社長」「経営者」。いまのあなたはどの位置にある?
- トップが変わらなければ現場も変わらない、その理由
- あなたが目指すべき組織図のつくり方、教えます



松岡 泰正
株式会社メモリアルホールディングス
代表取締役会長

A-4 14:30~15:40

「業界の常識は世間の非常識」を実践する “まちの葬儀社”の葬儀革命

- 葬儀はいったい誰のもの?
- 地方葬儀社だから何もできないのは大間違い
- Web仲介が伸展しているのは誰のせい?
- 革新することが世間の常識であることに気づけ!



遠藤 元也
眞花王堂 大曲葬儀社
代表

A-5 16:00~17:10

2030年から逆算した エルアンドイーホールディングスの事業戦略

- 既存の形を継承した「洛王セレクト」・「神奈川にすずみ」・「ルミエール」のM&A
- エルアンドイーホールディングス2018年の新たな取組み
- Life&Endingのトータルライフサービス提供に向けた今後の展開計画



伊藤 健
エルアンドイーホールディングス
COO



清水 宏明
株式会社神奈川にすずみ
代表取締役社長

B 会場

B-1 9:50~11:00

市場縮小期に向けた 会館ブランディングの要訣

- エリアマーケティングに基づいたブランディングのあり方
- 環境の変化、集客チャネルの多様化、会館機能の変化がもたらすマルチブランド戦略
- ブランディングによる高付加価値の創造
- 既存会館のLi・ブランディング、ホールアイデンティティ



原田 春男
株式会社アルファ・ネット コンサルティング&デザイン
代表取締役

B-2 11:20~12:30

ペット葬事業の要諦

- ペット葬儀～火葬～埋葬(霊園・納骨堂)の要点
- ペット火葬場、ペット霊園・納骨堂のチェックポイント
- 適正な施設と投資、収支
- 業界の健全化、意識向上を担う
- 動物葬祭ディレクター検定試験の概要



中村 修二
株式会社(一社)日本動物葬祭協会 理事長
株式会社ペット愛葬社 取締役会長

B-3 13:00~14:10

残業ゼロ、完全シフト制を 実務レベルで実現した働き方改革

- 葬儀業界の今後の動向を見据えた時、なぜ働き方改革が必要なのか
- 業務効率化と分業のあり方と断片化する顧客情報の取扱いと捉え方
- 人財確保のために整えるべき労働環境と企業の考え方



村本 隆雄
株式会社メモリアルむらもと
代表取締役

B-4 14:30~15:40

「働き方改革」の現状と今後 ～何もしないわけにはいかない次代への対応策

- 70年ぶりの大改革「働き方改革法」が目指す方向とは
- 厳格化される労働時間管理、休日管理への対応
- 5日間の強制取得が義務化される年次有給休暇
- 今後注意が必要な契約社員、派遣の扱い



岩崎 仁弥
株式会社リーガル・ステーション 代表取締役
NAC社会保険労務士事務所 主席コンサルタント
行政書士岩崎経営法務研究所 代表
特定社会保険労務士/行政書士

B-5 16:00~17:10

増える「孤独死」のケースへの向き合い方 ～葬儀社、納棺担当者に求められる 知識・技術・コミュニケーション術

- 元氣な単身世帯に注意せよ。孤独死に多い状況と状態の変化
- 警察の「検視」内容と検視後の処置対応
～警察機関から信頼を得るために大事なこと
- 家族に配慮した「状況」「検視」「処置」の説明術
- 最期を独りにさせないために、地域で葬儀社ができること



笹原 留似子
株式会社儀装 代表取締役
復元納棺師

C 会場

C-1 10:00~11:10

「葬儀社のサービス」固定観念からの脱却 ～超高齢社会における顧客ニーズとは

- 葬儀後の遺族周辺から次の顧客を開拓しているか?
- 「葬儀後アンケート」は有効か?そこから何を求めるべきか?
- 「終活」の考え方～遺族との繋がりを保ち、遺族を育てる施策とは?
- 現況の「会員特典」は有効か?他社より選ばれる要素はあるか?



柴田 典子
株式会社オフィス・シバタ 代表
エンディングデザインコンサルタント

C-2 11:30~13:30

葬儀スタッフ「式場」での立居振舞の基本 ～葬祭アシスタントスキル向上研修「ダイジェスト編」

- 遺族の代行、会社の姿勢を体現するための心構え
- 「待機姿勢」から「会釈」「敬礼」「最敬礼」までのポイント
- “ながら動作”にならないために意識すべき「手」
- 式場中央通路での案内～少ない動きでの適切な立ち位置を検討する



安部 由美子
株式会社(一社)日本葬祭コーディネーター協会
代表理事

C-3 15:40~17:10

実演! KAMIMURA流「納棺の儀」 ～満足度100%! リピーター続出の納棺の儀を一挙公開!!

- 「泣き」「笑い」が起こるKAMIMURA流納棺の儀とは
- 音(ピアノ生演奏)、光(照明)、そして担当者の差配によるタイミングの妙



上村 伸一
株式会社KAMIMURA
会長

- 照明:中原 哲史
- 統括:濱屋 陽輔
- 女性:原添 美紀子
- ピアノ:新村 享子

6/28木

D-1 6/28 10:00~12:00

【初～中級編】
(AFFA技能検定C～B級レベル)

ラインフラワー・カスミソウを使わず 柔らかく仕上げるナチュラルスタイル

菊やマムでラインや形をきちんと作るのは得意だけれど、洋花で柔らかく揃うことが苦手...そんな方のリクエストにお答えします。しかも特別な花は使用せず、女性好みに仕上げるテクニックを伝授致します。(1間1列)

対象の目安:生花祭壇設営
キャリア3年以上
指導:フューネラル・フラワー
技能検定協会[AFFA]
(指導協力:ユニー花園)



課題イメージ

*D-1・D-2講座は、(株)ユニー花園が技術協力する(一社)フューネラル・フラワー技能検定協会(AFFA)の検定試験の内容を参考に、課題デザインを設定しています

6/29金

A-6 9:50~11:00

2025に取り組む新 ～ライフサポートサービスの

- 新規事業(介護、ペット葬、遺品整理)が地域社会に貢献する企業姿勢の表明
- 効率・業績アップにつながるチーム体制
- 市場縮小期に向け、地域とのさらなる

株JA東京

A-7 11:30~12:40

「葬儀価値の再創造」 「安い葬儀」から「幸福な葬儀」 ～西日本典礼・大分典礼3,296席

- なぜ、葬儀が形骸化され、価格・安心
- 「葬儀価値の再創造」幸福な葬儀づくり
- グリーンワーク・オリジナル会葬礼状
- 今、求められるグリーンワーク「大切ご遺族への「傾聴」「寄り添う」「支える



柴山 文夫
株式会社ラック
代表取締役社長

A-8 13:00~14:10

危機感を持ち合わせて 成長遂げる八光殿流

- 成長を支えてきた会館展開の手法(面)
- トップ営業を率先するなかで構築して
- 会社成長のカギは人心掌握にあり
- 葬祭文化の稀薄化は葬祭事業者消滅いまこそ業界が協業すべきとき

A-9 14:30~15:40

どうなる?! これからの ～アーバンフェネスの事例から ユーザーニーズの変化やこれ WEB集客を探る～

- 変わりゆく喪主世代、ユーザーニーズ
- 当社の実践する新たなニーズへの対
- データ分析と運用で集客向上へ

株アーバンフェ

D 会場

D-2 6/28 13:50~15:50

菊とマム・カスミソウ コンパクト・ウェーブ

1間1段の中に、菊のライン(チューブライ)で波を作ります。しっかりとデザインされています。

対象の目安:生花祭壇設営
キャリア5年以上
指導:フューネラル・フラワー
技能検定協会[AFFA]
(指導協力:ユニー花園)



課題イメージ